

第5回教育研修委員会報告書<1/2>

日時	2022年12月14日(水) 14時00分~15時00分
会場	事務局会議室 & Zoomによるオンライン
出席者	中山副会長、大西、齋藤、山崎、飯高、持地、奥山、徳、綾井、柴山、長谷川、森井、浅利、濱田、黒坂、下鳥、松田、渡部、木村、桐谷、石川、杉本 (敬称略) 事務局

■協会報告について

1)入会について

11月に正会員1社が入会、9月末で賛助会員1社が退会しました。これにより、現在の会員数は、正会員293社、賛助会員49社、合計342社となりました。

2)神奈川新聞での広報について

来年1月に新春名刺広告と7段広告を神奈川新聞に掲載することになりました。是非、ご覧ください。

3)今後のイベント予定

- 12月21日(水) 神情協クリスマスパーティー2022
- 01月20日(金) 新年賀詞交歓会
- 01月26日(木) アプリケーションコンテスト2022 作品発表・最終選考会
- 02月08日(水) 第5回教育担当管理者セミナー【今後必要とされ続ける技術者の育成方法】
- 02月09日(木) 軟式野球大会キャプテン会議
- 02月10日(金) 第5回女性活躍ダイバーシティ委員会
- 02月16日(木) 第67回神情協ビジネスフォーラム
- 03月07日(火) 24卒向け神情協合同企業説明会 —神奈川IT就職フェア—
- 03月08日(水) 第6回教育担当管理者セミナー【DX時代に期待されるPMプロフェッショナル】

■分科会報告

1)第一分科会(新入社員&内定者向け講座)

- ・Eラーニングによる内定者教育講座、リクレーター育成講座、新入社員フォローアップ講座は現在募集中。
- ・収支はほぼ予算通り。但し、新入社員研修の収支は例年より落ち込んだ。
- ・2023年度の新入社員教育講座の募集状況はあまりよくない。採用が進んでいないのか、自社の研修が増えているのか、分散してしまっているのか？助成金も申請できるので是非活用してほしい。
- ・新人研修を実施するにあたって、新卒者がどれくらいいるのか把握したい。12月に実施する会費算定のための従業員調査を実施する際に、新卒予定者数も回答いただくよう依頼したい。

2)第二分科会(技術者向け講座)

- ・18講座を中止。実施率は約60%。前年度の実施率は50%程度だったので、若干改善している。
- ・収支は予算には届かない。あと数講座開講できれば、比率的に予算に届くと思われる。
- ・2月の教育担当管理者セミナーは、LPI-Japan 理事長の鈴木 敦夫 氏に講師を依頼し、「今後必要とされ続ける技術者の育成方法」をテーマに実施する。
- ・来年度の講座は、12月21日の第三分科会との合同打ち合わせで最終決定となる。
- ・来年度は講座数を増やしたかったがなかなか難しい。アンケート結果をもとに50講座程度を予定。
- ・ポリテクセンター関東で実施する来年度の講座の受講料について、ダイナミックプライシング方式を試みるようになった。今年度、ポリテクセンター関東で実施する最小開講人数5名の講座に4名の申し込みがあった。なんとか開講できないか依頼したが、予算の関係で1名でも人数が少なくなると受講料があがってしまうとのことでやむを得ず中止した。このことから、来年度はなるべく開講できるようにするため、人数によって受講料を設定することにした。人数が少ないと受講料は高くなるが、反対に人数が多くなれば受講料は安くなる。この方式を取り入れることで、開講率を上げるとともに受講者増を期待したい。

第 5 回教育研修委員会報告書<2/2>

日 時 2022 年 12 月 14 日(水) 14 時 00 分～15 時 00 分

3)第三分科会(管理者向け講座)

- ・現在、47 講座開講、23 講座が中止。中止率が上がっている。また、開講した講座でも最小開講人数を下回っている講座も多い。収支は予算の 60%を切ってしまった。
- ・来年度の研修については各教育業者の提案は出そろった。12 月 21 日の第二分科会と合同の打ち合わせを実施したのち決定する。来年度は講座数が増える予定。
- ・過去の講座と、現在の講座の実施状況等を比較分析し、今後の参考にしていきたい。

4)第四分科会(海外研修・SE ハンドブック等)

- ・本日、第 40 回社内教育に関する情報交換【教育事業者との意見交換会】を実施する。
- ・来年度は、国内視察旅行を企画したい。IT 向けのイベントがあれば情報を提供してほしい。
- ・SE ハンドブック第 10 版は、印刷冊数の約半分の販売できた。

5)その他事業

- ・宿泊研修の代替えとしての懇親会は、2 月 8 日(水)に開催する。是非、予定してほしい。
- ・ポリテクセンター関東と正副委員長との情報交換を 12 月 5 日に実施した。
- ・ITEC と TAC が実施する情報処理試験対策模擬テストの募集を開始。是非、活用してほしい。
- ・教育幹旋講座に CAP 総研の研修を追加。また、会員企業の申し込みがあったら報告をして欲しい。

■教育講座を受講していただくための集客方法について検討を行った。

- ・年間の講座を冊子にして配布してはどうか。
- ・健康保険組合に月に 1 回周知している教育講座の案内を会員にも周知してはどうか。
- ・新しく開講する講座は、目立つように NEW マーク等をつけてはどうか。
- ・広報誌「KIAWave」を郵送する際に、教育研修の案内を同封してはどうか。
- ・会員外への周知のためリスニング広告のようなもので、費用がかからないものを検討してはどうか。
- ・首都圏の情報団体にも案内をしてみてもどうか。

■自社の教育について

今回は、(株)ケイアイエスの濱田さんから自社の教育について発表があった。なお、次回(2月)は(株)ブレイドの渡辺さん、次々回(3月)はLPI-Japanの浅利さんに発表いただく。

■第 40 回社内教育に関する情報交換会

委員会終了後、下記の教育業者 7 社より今年度実施した教育研修の状況報告や来年度実施を予定している教育研修についてご紹介いただいた。参加者は 26 名。

- (株)日本コンサルタントグループ
- 一般社団法人日本産業カウンセラー協会
- (株)アルファ・ウェーブ
- (株)CCN グループ
- (株)データプロセスサービス
- (株)アイテック
- (株)シンクスバンク

■次回委員会

第 6 回教育研修委員会は、2 月 8 日(水)の 14 時から開催します。

以 上